

そよ風の森

口腔ケア講演会

2010.07.20 (TUE)

川西町家族介護教室事業として65歳以上の高齢者を介護する家族などを対象とし、家族介護教室が開催されました。高齢者の口腔ケアについて講演してもらいたいと依頼を受け、実践も取り入れて、高齢者の口腔機能・口腔ケアの方法について講演、とケアの実技実習をしてきました。

口腔ケアは汚れ（細菌）を取り除く行為だけでなく、口腔機能（食べる・会話するなど）を維持、回復させるためのリハビリテーションを含んだ総合的なケアのことを指します。

また、特に問題なのは「誤嚥性肺炎」。飲み込む機能が低下している高齢者は唾液や食物が多種多様の細菌と一緒に誤って気管に入ってしまう、感染することで肺炎を発症させてしまうことがあります。誤嚥による肺炎を少しでも予防するためにも、正しい口腔ケアの知識・技術を身につけ、日々行っていくことが大切です。口腔ケアを行うことで機能も回復し、今まで口から食べることができなかつた人も口から食べることができる喜びを改めて実感することもできるようになるでしょう。何よりも、家族の人にケアしてもらうことが一番なのです。自分はすごく幸せなんだと感じてくれるはずです。今回の講演に参加して下さった方々のみならず、多くの人に口腔ケアの大切さをわかってもらいたいと改めて実感したところです。

